

TOKYO TOBIHINO ROTARY CLUB



会長 小島 明



幹事 朝倉邦雄

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ

東京飛火野ロータリークラブ

会長テーマ「原点に立ち戻り、奉仕の在り方を考えよう」



世界へのプレゼントになろう

RI会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン

2015▶16 Weekly Report vol.28-34

2016年 4月17日(日) 第1293回 移動例会 浅川クリーン作戦 於:程久保川・浅川《Iブロック》



恒例の「多摩川・浅川クリーン作戦」は、市の広報「ひの」などでの呼び掛けもあり、多摩川・浅川の10ブロックに多くの団体、市民が参加して行なわれた。(全体では50団体が参加)

当クラブは「多摩川・浅川クリーン作戦」が始った時から、多くの会員が参加して清掃活動に取り組んできました。

毎年クラブ名の入った一際目立つ赤ジャンパー集団の堤防・河川敷の清掃は、その存在をアピールできる公共イメージアップの活動です。今年も多摩川・程久保川合流点《Iブロック》に9時25分に集合、開始前に市の緑と清流課の担当者から担当場所、作業上の注意・ゴミの収集場所・大凡の終了時間などの

説明を受けた。

ソメイヨシノがすっかり葉桜となり、若葉の美しいこの季節、浅川との程久保川の合流点近くの堤は八重桜が満開、この合流点が《Iブロック》の集合スタート。ここは市民からの“潤いのある水辺を取り戻そう”の要望に基づいて、程久保川のコンクリート護岸を壊し水の流れに任せて蛇行させる事業が行なわれて、市内で本来の川の姿を蘇らせるスタートとなった地点です。

ここから上の新井橋までが担当エリア、収集用のゴミ袋を持ち作業を開始。風が強く途中から雨が降ったり止んだりの荒れ模様の天候。気温も上がり身体を動かすと汗ばむ程。このところの陽気で、遠くから見ると

雑草の緑が一層増し、たんぽぽが咲き乱れきれいに見える堤防や河原も、近くに寄ると紙屑・吸い殻・空き缶・空き瓶、ペットボトル等が雑草にまぎれて散らかって捨てられており、河川敷は木片・建設資材のブルーシートなどが石の間や木に絡まり、投げ込まれたのか大きなプラスチック製品などが見られ集積場に回収されていた。10時～11時まで約1時間の作業で収集用のゴミ袋が一杯になりました。

市内を流れる浅川は、上流の八王子市・日野市で生活廃水処理の下水道整備が進み、水質が改善され小魚が泳ぎ、市の鳥“清流の宝石”「カワセミ」や小型のカモ、たくさんの野鳥や小動物が棲息、小サギ・大形の“あおさぎ”の飛来、春には水面に眩い陽が映え、堤防の所々で見られる桜、夏には水遊びの子供達の歓声、秋は岸辺の紅葉と年間を通し楽しませてくれる憩いの場として、大切に守って行きたい宝物です。

清掃も、日常的に費用を掛けて行なえばきれいに保てるのですが、予算と人手も掛かりそうはいきません。意識としてこのようなクリーンデーを設け取り組みむことで、「緑と清流の街」のシンボル「浅川」と180kmにも及ぶ用水路をいつまでもきれい

にと意識付けをすることは大切です。キレイに保とうという意識の喚起が必要です。

「多摩川・浅川クリーン作戦」に参加して、市民の憩いの場「浅川」がいつまでもきれいであってと願ったのは参加した人達だけではなかったでしょう。私達も継続して取り組まねばならない奉仕プログラムです。

作戦終了後、焼肉店「明洞」で食事。小島会長から「荒れた天候の中御苦労さまでした。皆さん活動で浅川がきれいになったのではないのでしょうか。お疲れ様です」と挨拶があり、揺れが収まらない熊本地震、五輪間近のブラジルの政治情勢、卓球女子の活躍、先週の打ち上げ、20日の日野クラブ50周年記念式典、「夢ふうせん」バーベキューの準備状況、等の話題で話が弾み親睦を深めました。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1293回	27	15	8	0	4	85.18%
第1290回	27	21	3	1	0	100%

ニコニコBOX 本日0円 累計995,344円
本年度目標額1,200,000円 達成率82.95%

※今週のメイクアップ 藤野さん 黒川さん 渡邊さん 朝倉さん
※先々週の後メイクアップ なし



▼トピックス

- 1.4月13日投票の韓国総選挙で与党「セヌリ党」第2党に後退。
- 2.4月14日午後9時26分熊本地震発生。益城町で震度7記録。「2016年熊本地震」と命名。
- 3.4月14日香港で行なわれた卓球のリオ五輪のシングル

ス出場権を争うアジア予選で、15歳伊藤美誠昨年の世界選手権覇者中国の丁寧を破る。

4.4月16日南米エクアドルでマグニチュード7.8の地震発生。

5.4月17日は各地で強風による被害続出。